

2018年4月10日

各 位

株式会社 ニトリホールディングス

## 企画展：『小樽芸術村 浮世絵展』開催のお知らせ

この度、株式会社ニトリ（札幌市北区、代表取締役社長兼COO 白井俊之、以下ニトリ）が運営する小樽芸術村の似鳥美術館では、4月21日（土）から9月17日（月・祝）までの間「小樽芸術村 浮世絵展」を開催いたします。東海道五十三次の歌川広重、美人画の大家・喜多川歌麿、謎の絵師・東洲斎写楽、「画狂人」北斎など、江戸の人気絵師たちが小樽に集結。人気の役者や遊女の姿、花見や花火のにぎわい、各地の名所や名物、物語に登場する豪傑など、当時の人々の流行や暮らしが生き生きと伝わる作品を、どうぞ間近でご覧ください。



【タイトル】 小樽芸術村 浮世絵展

【会期】 第1期：4月21日（土）～6月12日（火）  
第2期：6月14日（木）～7月31日（火）  
第3期：8月2日（木）～9月17日（月）

【開館時間】 9:30～17:00 \*4月21日（土）～30日（月・祝）は10:00～16:00

【休館日】 6月13日(水)、8月1日(水): 別棟会場休館、  
8月20日(月)・21日(火): 旧三井銀行小樽支店休館

【会場】 旧三井銀行小樽支店および別棟

【展示内容】 5つの部屋毎にテーマを設けて展示を行います

### 1. 浮世絵ってどんなもの？

浮世絵が発行されていた時代背景や、制作過程などを紹介します。[本館金庫室]

### 2. 暮らし

歌舞伎や相撲など人々の楽しみを題材としたもの、風呂の様子など、浮世絵に見る江戸時代の人々の楽しみや暮らしの様子をテーマに、10点～15点を紹介します。[別棟展示室1]

### 3. 風景

葛飾北斎の《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》など、日本各地の風景を描いた作品を25点程度展示します。歌川広重の東海道五十三次は日本橋から京都まで三期に分けて全55点を紹介します。[別棟展示室2]

### 4. ひとびと

鈴木春信、喜多川歌麿らによる美人画や、東洲斎写楽の役者絵など、人物画の名品10～15点程度を紹介します。[別棟展示室3]

### 5. 春画

額装した春画を6点程度展示するほか、肉筆春画も出展。(18歳未満の方は入場できません)  
[別棟展示室4]

【入館料】 一般 500円 学生 300円

※ 本券で旧三井銀行小樽支店もご覧いただけます

※ 似鳥美術館とステンドグラス美術館をご覧頂く場合は、別途入場券が必要です

オリジナルグッズの販売も実施いたします。

・クリアファイル ・一筆箋 ・マスキングテープ ・ポストカード など



【本リリースに関するお問い合わせ先】

ニトリ 小樽芸術村 (担当: 磯崎、金澤) TEL: 0134-31-1033 FAX: 0134-31-1035  
mail: [otaru-art-base-media@np-inc.jp](mailto:otaru-art-base-media@np-inc.jp)